

令和 5 年 12 月 25 日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
 会長 荒船 丈一 様

施設名 鶴寿の里ナーシングホーム
 氏名 菊地 俊行

研修会報告書

研修会名	利根地区研修会			
日時	令和5年 10月 5日			
会場	埼玉県県民活動総合センター			
講師	株式会社エイドア 代表取締役 下田静香			
参加人数・定員	参加人数	20 名	募集定員 30 名	
研修リーダー 研修メンバー (施設名)	ぼっかぼか 遠藤愛 鶴寿の里ナーシングホーム 菊地俊行 秋桜 小泉亨			
研修会のテーマ	介護現場におけるコミュニケーションスキルアップ研修 多職種とよりよい仕事ができるためのコミュニケーション			
研修会の評価	アンケート回収枚数	20 枚	3. グループワーク ### 0	
	1. 研修内容と目的の一致	4.5 5	4. 研修会の進め方 4.2 5	
	2. 講義に対する評価	①	5 / 5	~総合評価点~ 13 15
		②	/ 5	
③		/ 5		
④		/ 5		
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修リーダー・メンバーとしての感想等を記述)			
	研修での学びを職場で生かすためには、どのような場面のどの部分を、どのように実践するか具体的にすることが大切であることを学び、とても勉強になった。気遣いの言葉を大切に、円滑なコミュニケーションがとれるような対人関係を築こうと思った。			
	コミュニケーションと言っても色々な見方があることが分かり、自分のコミュニケーションの取り方を振り返るきっかけとなりました。			
	チームワークを高めるために、いかにコミュニケーションが必要かとても勉強になりました。協力しあえる職場になるよう取り組んでいこうと思います。利用者とのコミュニケーションの取り方も学んでみたいです。			
	似たようなコミュニケーション研修はあるが、今回の研修はとても分かりやすく、すぐに実践できるが多かった。			
	以上のような研修アンケート意見があり、今回、研修が開催できて良かったです。			
	コロナ前に依頼をしていた講師へ、3年ぶりに再度依頼をかけて、やっと研修ができ、とてもホッとしました。			
	今回、研修を行い、改めてコミュニケーションの大切さを実感することができました。			